

## アプレ・ゲール

仰山な雑誌を開いてみると  
仰山な肖像がずらりと並んでいる  
その人々は皆が皆

その目にはねとねとと<sup>やに</sup>脂を溜め  
だら、だら、だらと  
口の端から涎を垂れ流していた

健康そうな厚ぼったい顔がずらりと並ぶ  
これらの顔に等しくあるものは  
幸福な平べったい半睡です  
スーハー寝息も聞こえます

こういうぼんやりした<sup>キャンバス</sup>画布が  
これが本当の幸福と言えるのです

ある人は己の恥部を曝してマゾヒスティックにニヤニヤ笑い  
またある人はひょいとコップを逆さまにして手を拍ち  
ある人は全く同じ色と形の積木を何度も並べかえて顔をしかめ  
これら小さな他愛ない楽しみと  
全くの単調に単調を重ねた生活と  
これが幸福というものですよ

(1982.5.16)